

各議員の賛否（議案などで賛否の分かれたもの）

議員名 議案等名	新政とうかい									光風会		公明党		結果				
	飛田 静幸	舩井 文夫	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	吉田 充宏	寺門 定範	笹嶋 士郎	三上 修	江田 五六	恵利 いつ	岡崎 悟		植木 伸寿	大名美恵子	村上 孝	阿部 功志
議案第1号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	可決	
議案第2号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
議案第4号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第19号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第20号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第21号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第22号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
発委第1号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決

○…賛成 ×…反対

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。

賛否の分かれた議案などの名称と要旨

議案第1号	東海村個人情報保護法施行条例の制定について 個人情報の保護に関する法律の一部改正により、個人情報の保護に関する規定が同法に一元化されることに伴い、同法の施行に必要な事項を定めるため、条例を制定するもの
議案第2号	東海村情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定について 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、東海村情報公開・個人情報保護審査会への諮問事項を改めるほか、所要の改正を行うため、条例の一部を改正するもの
議案第4号	東海村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 人事院勧告（令和4年8月8日）及び国家公務員等の給与改定に伴い、会計年度任用職員の給料表の改定及び特別給（期末手当）の支給月数の引上げを行い、及び地域おこし協力隊推進要綱の一部改正を踏まえ、地域おこし協力隊の報酬の額を引き上げるため、条例の一部を改正するもの
議案第12号	令和4年度東海村一般会計補正予算（第10号） ふるさとづくり寄附金の受入増、各事業費の確定等に伴い、必要な予算措置を講じるもの
議案第19号	令和5年度東海村一般会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ21,582,000千円とするもの
議案第20号	令和5年度東海村国民健康保険事業特別会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ3,044,794千円とするもの
議案第21号	令和5年度東海村後期高齢者医療特別会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ590,372千円とするもの
議案第22号	令和5年度東海村介護保険事業特別会計予算 保険事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ2,839,633千円とし、介護サービス事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ428千円とするもの
発委第1号	東海村議会の個人情報の保護に関する条例の制定について デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、個人情報の保護に関する法律が改正され、議会は同法の適用除外となり、議会における個人情報の保護に関する条例を制定するもの

合わせようとする事は反対。

議案第21号

新年度、保険料や賦課限度額の引上げはないが、昨年10月からの窓口負担2割の影響を反映させている事、増額する医療費を被保険者間で支え

議案第12号

残高約76億円の財政調整基金から約3億円繰入れを予定していたが、年間支出が予算より減額したため基金に戻すという補正は容認できない。住民生活支援等で使用する補正が本来と考える。

議案第1号

改定個人情報保護法は、個人の権利利益の保護より「個人情報の適正かつ効果的な活用」に重点が置かれ、現行の個人情報の収集の制限は大幅緩和。個人情報の取り扱いそのものが変化している。

反対

大名美恵子議員

討論
自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。

討論とは…
自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。